科目名	商業簿記		
授業形態	講義	学年	1
開講時期	2022 年度 後期	単位数	2
担当教員	大和田　久男		
内容および計画	本講義では、前期の「会計学入門」で学んだ日本商工会議所簿記検定試験３級レベルの会計処理の内容を踏まえて、更に商業簿記に関する検定試験２級出題区分の内容について学習する。		
1	ガイダンス／簿記一巡の手続と財務諸表		
2	銀行勘定調整表		
3	債権債務		
4	商品売買		
5	商品の期末評価等		
6	有価証券①（売買目的有価証券、満期保有目的債券）		
7	有価証券②（関係会社株式、その他有価証券）		
8	有形固定資産①（購入・建設仮勘定・修繕と改良）		
9	有形固定資産②（減価償却・売却）		
10	有形固定資産③（買換・除却・滅失（未決算勘定））		
11	リース会計、無形固定資産		
12	ソフトウェア、投資その他の資産、債務保証		
13	引当金会計①（評価性引当金）		
14	引当金会計②（負債性引当金）		
15	収益と費用（役務収益・役務原価、研究開発費等）		

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
日商簿記２級商業簿記テキスト	大原簿記学校	大原出版株式会社		2022

参考書	必要な場合は授業でとりあげる。

成績評価

評価方法	割合(%)
定期試験	50
課題	35
出席状況	15

学習到達目標	日本商工会議所簿記検定試験２級レベルの商業簿記に関する会計処理能力を身につける。
先修条件	「会計学入門」が履修済みであること。
実務経験	
その他	授業には電卓を携帯すること（携帯電話を除く）。